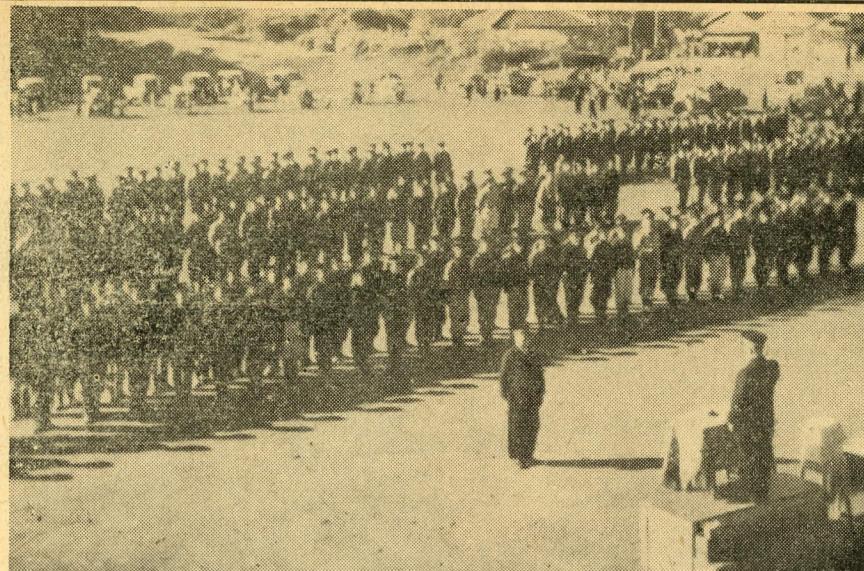


災害資金は

「火のもこは心で防げ目で防げ」

六日前九時、晴天ながらこの冬初めての寒さの中に、麻生中学校々庭は閑長統卒のもと精銳七百名を容して昭和三十四年出初式が挙行された

T型に立ちあわせられた動力ポンプは真赤なオモチヤを整然とそろへたよう、麻生町のほこの動力ポンプ陣だ。大火につつても安心感がわく。



機械化されたポンプ 精銳團員七百名

麻生町出初式終る

六日前九時、晴天ながらこの冬初めての寒さの中に、麻生中学校々庭は閑長統卒のもと精銳七百名を容して昭和三十四年出初式が挙行された

T型に立ちあわせられた動力ポンプは真赤なオモチヤを整然とそろへたよう、麻生町のほこの動力ポンプ陣だ。大火につつても安心感がわく。

雲ない青空に、君が代のレコードに合せて、するすると身のしまる思いがする。

高野町長のあいさつ一言一言、熱が入つてくる。帽子の金すじがキラツと光る

町長表彰、県知事表彰伝達団長表彰など長い時間がたつ、誰一人だれた団員はない。選ばれた精銳の名にそむかぬ。

器具の点検、号令一呼、操作員は機械的に動く、訓練の行き届いたことに驚く。各大隊が支団長の命で一糸整然と行進曲に合せて進む。自

人下上シブ

町長ボーナー

員ら右下

優良團員表彰

報告をうらんだ

員ら左下

上人下人

<p